

(仮)

## 『森林再生・事業化研究会』の発足と参加のお願い(案)

## ① 主旨

近年、新興国の急増などにより、国際木材の需要が逼迫しています。また、京都議定書のCO<sub>2</sub>削減目標達成には森林整備の加速化が急務であり、国家安全保障の観点からもわが国自然資本を最大限活用し、現状20%に過ぎない自給率を飛躍的に高める必要があることなど、森林・林業を取り巻く外的環境は大きく変化しています。

一方、わが国森林は、8000万立米/年の育成に対し、木材の国内使用量は8600万立米で、適正活用により大幅な自給率向上が見込めると同時、林業再生と産業創生による新たな関連産業及び大規模な雇用創出が可能です。

この様な状況に鑑み、当会では、今こそ林業復活“千載一遇”の時と認識、「日本創生委員会」で纏めた提言を受け、これを推進する組織として

(仮)「**森林再生・事業化研究会**」を立ち上げることに致しました。

全国関係団体等との連携も視野に入れた「**産官学のプラットフォーム**」として、従来の枠組みを超えた新たな林業システム、産業化の実現を目的と致します。

つきましては、貴社に当研究会に参画をお願い申し上げたく、ご案内申し上げます次第であります。

## ② 開催時期 平成 21 年 3 月 13 日 (金)

## ③ メンバー

- 民間企業、団体 30社程度 ※非会員会社も可
- 学識者
- オブザーバー委員 (国及び地方自治体行政機関)

## ④ 当会組織

「国家戦略課題委員会」に所属する研究会  
主査は、米田雅子氏 (慶応義塾大学 理工学部教授) に委嘱